

海の事故情報（七管区） 【速報値】(11月14日～11月20日)

令和4年11月25日

船の事故	発生日	発生県	船舶種類	事故形態
	11月16日(水)	大分県	貨物船	単独衝突
	11月19日(土)	長崎県	プレジャーボート	転覆
	11月20日(日)	福岡県	遊漁船	単独衝突

  

人の事故	発生日	発生県	事故区分	事故内容
	11月15日(火)	佐賀県	マリレに伴う海浜事故	海中転落
	11月15日(火)	長崎県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	病気
	11月20日(日)	長崎県	マリレに伴う海浜事故	海中転落
	11月20日(日)	長崎県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	負傷

**海中転落事故多数発生中！  
救命胴衣の点検をしましょう！**

【問合せ先】  
第七管区海上保安本部交通部 安全対策課長 古場  
安全対策調整官 川部  
TEL：093-321-2931（内線2640）

日頃から救命胴衣の「着用」について皆さんにお願いしていますが、保管状況はいかがでしょうか。必要な時に着用して、その後は家や船に置いたまま、という方が多いと思います。過去に、点検や保管方法の不備により海中転落後、救命胴衣が作動しなかった事故も発生しています。今一度、点検箇所や保管方法、注意事項を確認しましょう。

**点検箇所(特に膨張式) ※必ず取扱説明書をご確認ください。**

①外観

- ・本体に傷やほつれはありませんか？
- ・ベルトやバックルは壊れていませんか？
- ・膨張装置の作動索は外へ出ていますか？

海中転落時に救命胴衣が身体から離れる等、十分に機能しない可能性があります。本体ごと新品に交換しましょう。

②膨張装置

- ・亀裂や割れはありませんか？
- ・カートリッジ(スプール等)は作動前の状態ですか？

カートリッジに交換時期が記されているタイプもあります。経年劣化は、膨張装置が作動せず、うまく膨らまない恐れがあり、事故発生時に役に立たなくなる可能性があります。定期的に確認・交換してください。



③ポンペ

- ・ポンペは未使用の状態ですか？
- ・膨張装置に確実に取り付けられていますか？

使用済みポンペを取り付けたまま着用し、海中転落時に救命胴衣が膨張せず、死に至ったケースがあります。



**保管方法・注意事項(救命胴衣は消耗品です！)**

《保管方法》

劣化につながるため、次の場所や状態での保管はやめましょう。

- ・長時間直射日光が当たる場所
- ・救命胴衣の上に物を置いた状態
- ・高温多湿の場所
- ・海水、雨水の侵入しやすい場所

《注意事項》

・自身の救命胴衣の使用方法を知っておきましょう！  
膨らみが足りないときは補助送気管より自分で息を吹き込まなければなりません。また、腰掛けタイプは膨張後、自分でバックルを装着する必要があります。  
海水転落時はパニック状態に陥る可能性が高いです。  
その状況の中で行動できるよう**必ず使用方法を確認**しておきましょう。

